



一般社団法人 電波産業会
Association of Radio
Industries and Businesses

No.1206 2020年2月17日

ARIB からお知らせ

第 172 回電波利用懇話会開催のお知らせ（再掲）
「Hyper-connectivity Beyond 5G
- Views on Opportunities and Challenges from Europe -」

第 5 世代移動通信システム（5G）は実用化フェーズを迎えており、日本でもいよいよ通信事業者による商用サービスが開始されます。5G は大容量、超高速、超低遅延、多数接続等を特徴とし、従来のスマートフォン利用に加えて様々な産業での利用が期待され、昨年 12 月より自営利用の免許制度もスタートしており（ローカル 5G）、必要不可欠な社会基盤として様々な形で普及が加速していくと想定されます。

一方、研究開発分野においては継続的に 5G 性能向上／機能拡大、更には次世代を見据えた要素技術の研究開発（いわゆる beyond 5G）が進められています。通信インフラの社会基盤としての役割、国際競争力の強化の観点から、研究開発の推進には今後のニーズや技術進歩を踏まえた総合戦略（ビジョン、ロードマップ、フレームワーク等）が重要と考えられ、欧州では欧州委員会が昨年より総合戦略の策定を進めております。我が国でも今年 1 月に総務省にて beyond 5G 推進戦略懇談会が設置されて検討が開始されました。

今回の電波利用懇話会では、NTT ドコモ欧州研究所の CTO/CSO として 10 年以上勤務するとともに欧州の研究開発プロジェクトの責任者等の要職を歴任された Hendrik Berndt 氏に一年半ぶりに来日いただき、「Hyper-connectivity Beyond 5G - Views on Opportunities and Challenges from Europe -」と題して、当会が依頼している「欧州における beyond 5G の研究開発動向の調査」に関する成果の一端として、欧州委員会の beyond 5G に向けた新研究プログラム等、欧州における beyond 5G 推進のためのフレームワーク等についてご説明頂きます。

ご関心をお持ちの多くの皆様をご参加下さいますようご案内申し上げます。

記

1 日 時: 2020年3月3日(火) 14時00分から15時30分まで

- 2 場 所: 一般社団法人電波産業会 会議室
東京都千代田区霞が関一丁目 4 番 1 号 日土地ビル 11F
- 3 題 名: Hyper-connectivity Beyond 5G
– Views on Opportunities and Challenges from Europe –
※英語での講演（通訳はつきません。）
- 4 講 師: 元 NTT ドコモ欧州研究所 CTO/CSO Hendrik Berndt 氏
- 5 参加者: 70 名程度（定員になり次第締め切らせていただきます。）
- 6 申込先: 当会ホームページの講演会等開催案内よりお申込ください。
(<https://www.arib.or.jp/osirase/seminar/index.html>)
- 7 参加費: 無料
- 8 問合せ先: 企画国際部 電波利用懇話会事務局 辻道 まで
TEL: 03-5510-8592 E-mail: arib-seminar2019@arib.or.jp

ARIB の動き

電磁環境委員会 広報部会 主催 「2019年度 会員向け講演会」を開催

電磁環境委員会 広報部会 主催の標記講演会が、2月14日（金）に計41名の出席のもと、主婦会館プラザエフで開催されました。本講演会は毎年開催しており、電波の安全性や電波防護の適合性に関する最新の研究動向及びWHO（World Health Organization：世界保健機関）やICNIRP（International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection：国際非電離放射線防護委員会）、IEEE（The Institute of Electrical and Electronics Engineers, Inc：米国電気電子学会）及びNTP（National Toxicology Program：米国国家毒性プログラム）といった国際的な機関の最新動向等を委員会の構成委員に紹介することを目的としています。

今回の会員向け講演会の講演タイトルと講師は、以下のとおりです。

講演1 「市民団体の活動状況について」

講師: 日本エヌ・ユー・エス株式会社 森分 勇人様

講演2 「電波防護に関わる国際ガイドラインの改定について」

講師: 名古屋工業大学 大学院教授 平田 晃正様

講演会開催後に意見交換会を開催し、講師と出席者同士で主に電磁環境に関する活発な情報交換が行われました。



講演会の模様

第 269 回 業務委員会を開催

第 269 回業務委員会を開催しました。

- 1 日時：2020 年 2 月 12 日（水）13 時 30 分から 14 時 35 分まで
- 2 場所：当会第 3 会議室
- 3 議題：
 - (1) 第 28 回理事会等の開催について
 - (2) 日中韓情報通信標準化会議 第 57 回 IMT WG 会合の概要報告について
 - (3) 各社からのトピックス
 - (4) その他

今週の ARIB 内会合（2 月 17 日～2 月 21 日）

- | | |
|-------------|------------------------------|
| 2 月 17 日（月） | スタジオ設備開発部会 音声ファイルフォーマット JTG |
| 2 月 18 日（火） | 無線 LAN システム開発部会（第 48 回） |
| 2 月 18 日（火） | 固定系無線将来展望調査研究会 作業班（第 7 回） |
| 2 月 19 日（水） | テラヘルツ調査研究会（センシング）第 8 回会合 |
| 2 月 20 日（木） | ARIB 第 28 回理事会，2019 年度 会員懇談会 |

今週の国際会合（2 月 17 日～2 月 21 日）

- 2 月 19 日（水）～ 2 月 20 日（木）5G 国際シンポジウム 2020（東京・有明）
2 月 19 日（水）～ 2 月 26 日（水）ITU-R WP5D

陸上無線通信委員会 報告（案）に対する意見募集
－「業務用陸上無線通信の高度化等に関する技術的条件」のうち
「VHF 帯加入者系無線システムの高度化に係る技術的条件」－

【令和 2 年 2 月 7 日発表】

情報通信審議会 情報通信技術分科会 陸上無線通信委員会（主査:安藤 真 独立行政法人国立高等専門学校機構 理事）は、「VHF 帯加入者系無線システムの高度化に係る技術的条件」について委員会報告（案）を取りまとめました。当該案について、令和 2 年 2 月 8 日（土）から同年 3 月 3 日（火）までの間、意見を募集しています。

詳細については [【令和 2 年 2 月 7 日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。

電波法施行規則等の一部を改正する省令案等に係る意見募集
－公共業務用無線局等の免許状記載事項等の公表－

【令和 2 年 2 月 7 日発表】

総務省は、公共業務用無線局等の免許状記載事項等の公表に係る制度整備のため、電波法施行規則等の一部を改正する省令案等を作成しました。

当該省令案等について、令和 2 年 2 月 8 日（土）から令和 2 年 3 月 9 日（月）までの間、意見募集を行っています。

[背景・概要]

電波法第 25 条第 1 項の規定により、免許状記載事項等が不公表となっている公共業務用無線局等については、平成 30 年 6 月 15 日に規制改革実施計画において「公共部門の割当状況について、通信の傍受、妨害等により各業務に支障が生じるおそれがないよう考慮しつつ、機密性に十分配慮した上で、海外の事例を参考に、より積極的に公表する。」ことが閣議決定され、また、平成 30 年 8 月の電波有効利用成長戦略懇談会報告書において、公共業務用無線局等の免許状記載事項等については 5 項目（免許人の名称、無線局の種別、無線設備の設置場所又は移動範囲、周波数帯、無線局の目的）とすること等が適当とされました。

また、本制度整備及び航空路誌での提供情報を踏まえ、航空無線航行业務に使用する電波の型式及び周波数等を定める告示の廃止等を行います。

詳細については [【令和 2 年 2 月 7 日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

☎100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<https://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp